

新たな財務会計システムの構築におけるプロジェクト管理委託 質問回答書

No.	対象資料	質問内容	回 答
1	業務説明資料	P3 (2)予算・財務情報管理システム 業務量把握のために、エクセルベースで行っている 予算・決算手続き、契約案件管理、予実管理の各業 務において使用しているファイル数と各ファイルで 扱っているレコード数をご教示のほどよろしくお願 いいたします。	各業務担当が個別に管理しており、ファイル数と各 ファイルで扱っているレコード数総数は把握してい ません。 なお、一部を除き、エクセルのフォーマット・様式は 統一されていません。 参考までに、財政課で予算、決算を中心とした業務 で使用しているエクセルファイルの総数は、約 56,000件(履歴管理などのための重複を含む数) です。
2	業務説明資料	P5 第2 システム導入の考え/4 横浜市における デジタル化方針 『令和3年度に、「デジタル化推進計画(仮称)」を策 定する予定である。』の記載がありますが、「デジタ ル化推進計画(仮称)」の骨子案等の検討資料があ る場合、可能であれば、ご提供のほどよろしくお願 いいたします。	提供可能な検討資料は現時点ではございません。
3	業務説明資料	P5 (3)データ利活用の推進 「(1)予算・財務情報管理システム」において、「(2) 予算執行システム」から連携されたデータを活用し た事業の評価、契約案件の管理などを行う。」との 記載がありますが、「(2)予算・財務情報管理シス テム」において、「(1)予算執行システム」から連携さ れたデータを活用した事業の評価、契約案件の管理 などを行う。」の誤記でよいでしょうか。	誤記です。ご指摘の内容で相違ありません。
4	業務説明資料	P7 第3 業務内容/1前提条件 本業務はローコードプラットフォームを利用するこ とが前提条件となっており、その目的は新たな財務 会計システムを構成する4システムに不足する機能 を補完するためと認識しております。ついては、以 下についてご教示のほどよろしくお願いいたしま す。 ① 不足する機能はすでに特定されているのでし ょうか。 ② 不足する機能をローコードプラットフォームで実 現する事業者の調達について、「5 システム構築ス ケジュール」からは確認できません。各システムの構 築受託者がローコードプラットフォームを利用して 開発する想定でしょうか。異なる場合は、想定をご 教示のほどよろしくお願いいたします。 ③ 本業務内でローコードプラットフォームの調達に ついて、検討が必要でしょうか。	① 不足する機能は特定できていませんが、採用す るローコードプラットフォームで対応可能な範囲の 機能を補完する想定です。 ②(2) 予算・財務情報管理システムの構築受託者 が契約の範囲内で対応する想定です。 ③ ローコードプラットフォームの調達についての検 討は不要です。
5	業務説明資料	P9 第3 業務内容/3 令和4年度委託業務/(9)ク ラウドサービス選定の支援 基本構想に「新たな財務会計システムは仮想化プ ラットフォームへ集約を行う方向で調整を進めてい く。」との記載があり、「仮想化プラットフォーム」は 貴市の共通基盤上の環境であると認識しておりま す。一方で、業務説明資料に「委託者が適切なク ラウドサービスを選定・運用できるよう必要な支援 を行うこと。」との記載があります。運用環境の方針が 基本構想と差異がありますが、クラウドサービス を利用する前提の認識でよいかご教示のほどよろし くお願いいたします。	基本構想を策定した令和2年5月以降の情勢の 変化を踏まえ、方針を変更しています。本市にお いて新たに構築するクラウドコンピューティング基 盤(IaaS)を利用することを前提にしてください。ま た、必要な支援とはIaaS環境の構築に必要な容 量や各システムにおいて必要な機能(負分散等)の ヒアリングや環境試験の対応を想定しています。
6	業務説明資料	P9 第3 業務内容/3 令和4年度委託業務/(9)ク ラウドサービス選定の支援 「庁内ネットワークの再整備を予定しており」の記 載がありますが、方針や計画等の検討資料がある 場合、可能であれば、ご提供のほどよろしくお願 いいたします。	提供可能な検討資料は現時点ではございません。 なお、「令和3年度 総務局予算概要」(2ページ) において、「クラウドサービスなどインターネットを 利用した行政サービスを提供しやすいネットワーク の環境整備を進めます」と示しています。 https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/yokohamashi/org/somu/yosan/r3yosangaiyou.html

No.	対象資料	質問内容	回答
7	業務説明資料	P11 第4 納品物/2 インспекション 「納品物は本プロジェクトメンバーによるインспекション結果を反映したうえで、納品すること。」との記載がありますが、「インспекション」の実施内容や時期、期間等、想定をご教示のほどよろしくお願いいたします。	CIO補佐監等を含め、本市側のプロジェクトメンバーが納品物の内容を確認し、必要な指摘等を行うことを想定しています。 実施時期は各年度末を想定しています。期間は未定ですが、各年度の納品物を確認するものであるため、納品物の完成が見込まれる時期から納期までの間で確保可能な期間となる想定です。
8	新たな財務会計システムの構築に向けた基本構想	P36 (2) 業務効率化の観点からの外部委託・先端技術の導入可能性 「先端技術(AI-OCRやRPAなど)は、新たな財務会計システムの稼働とあわせて導入予定」との記載がありますが、以下について、ご教示のほどよろしくお願いいたします。 ①「先端技術は新たな財務会計システムの稼働とあわせて導入」の記載について、先端技術の導入タイミングは新たな財務会計システムと同時に導入ではなく、新たな財務会計システムの安定稼働後という理解でよいでしょうか。 ② 新たな財務会計システムの設計は、先端技術の導入を考慮したうえで実施する想定でよいでしょうか。	①同時、もしくは、当該先端技術を利用する処理の発生時となる想定です。 ②各システムの構築事業者の提案を踏まえ、今後決定していきます。
9	新たな財務会計システムの構築に向けた基本構想	P77 (2) 令和3年度以降 システム開発体制 ①「令和3年度以降開発体制イメージ」中の各業務所管課について、おおよその組織の数と各組織の人数はどの程度を想定しているのかご教示のほどよろしくお願いいたします。 ② 各業務所管課の要件を取りまとめ、意思決定する業務所管課は決定又は想定している場合、その所管課をご教示のほどよろしくお願いいたします。	①6組織で各組織3~4名(主要メンバーのみ)を想定しています。 ②次の通り想定しています。 (1) 予算執行システム:財政課、契約部、会計室 (2) 予算・財務情報管理システム:財政課 (3) 資産管理システム:財政課、管財課、公共施設・事業調整課 (4) 未収債権管理システム:財政課、徴収対策課
10	提案書作成要領	P4 9プロポーザルに関するヒアリング プレゼンテーションを行うにあたり、プロジェクターやケーブル等、参加予定者が用意する必要があるものがあれば、ご教示のほどよろしくお願いいたします。	プロジェクターやケーブル(HDMI)はこちらで用意します。
11	提案書作成要領	P4 9プロポーザルに関するヒアリング/(4) 内容 「事前にご提出いただいた提案書を使用して、プレゼンテーションを行っていただけます。」との記載がありますが、プレゼンテーション用に編集し、ページ数を変更する(記載内容の変更はしない)ことは可能か否かご教示のほどよろしくお願いいたします。	プレゼンテーション用に加工した資料ではなく、事前に提出いただいた提案書の資料のみを使用して、プレゼンテーションを行っていただけます。
12	提案書作成要領	P5 11その他/(2)無効となるプロポーザル 「工 提案書に記載すべき事項以外の内容が記載されているもの」との記載がありますが、どのような記載が該当するのか具体例をご教示のほどよろしくお願いいたします。	本件の業務(業務説明資料を参照)に関係のない自社の業務内容・実績等のアピールなど、本プロポーザルに関係のない内容の記載はお控えください。
13	提案書作成要領	P73 提案書の提出 見積書の様式が記載されていませんが、定型の書式があれば、ご提供のほどよろしくお願いいたします。	定型の書式はございませんので、貴社にてご用意ください。
14	全般	現行資料の閲覧 現行システムのドキュメントから業務量を確認したいため、可能であれば、テーブル一覧、帳票一覧、バッチ一覧、外部インタフェース一覧、画面一覧等の資料をご提供のほどよろしくお願いいたします。	現行資料の閲覧には対応いたしかねます。 (1) 予算執行システムについては、5月11日に広告済みの発注情報を参考にして、業務量を推察してください。そのほかの3システムは現行システムが存在せず、提供可能な資料はありません。 https://www.city.yokohama.lg.jp/business/nyusatsu/kakukukyoku/2021/itaku/zaisei/20210511zaimusikkou.html
15	全般	会議体の運営 会議は関係者と協議の上、受託者が主催でない場合、リモートによる参加は可能か否かご教示のほどよろしくお願いいたします。	リモートでの参加は可能です。